

平成18年6月29日
株式会社 新生銀行
(コード番号:8303)

組織の変更について

当行は、以下のとおり組織変更を行ないます。

1. 組織変更の内容

(1) インスティテューショナルバンキング部門

①インスティテューショナルバンキング部門において、更なる成長を実現するため、部門内のマネジメント体制を以下の通り変更します。

- (i) 複数の部門長によるシニアマネジメントチームを組成し、各部門長は相互に密接に連携を取りつつ共同して部門全体のマネジメントに当たるとともに、それぞれ個別のビジネス分野を担当します。
- (ii) (i)を実効あるものとするため、部門内に「IBGエグゼクティブコミッティー」(各部門長をメンバーとし、戦略、予算、SPB、人事管理など部門全体の重要方針を討議・決定)、「IBGクライアントコミッティー」(部門が所管する取引先に関連する取引方針などを検討)、および「IBGグループ会社オーバーサイトコミッティー」(部門が主管するグループ会社の管理にかかる方針を討議・決定)を設置します。

②部門内の組織体制を以下の通り変更します。

- (i) M&Aや企業間提携などのアドバイザー機能を担当する「アドバイザー本部」を新設し、コーポレートアドバイザー一部を移管するとともに、コーポレートビジネスユニット5の業務を同本部に移管し、コーポレートビジネスユニット5を廃止します。また事業法人本部の国際コーポレートバンキング業務についても同本部に移管します。
- (ii) 事業法人本部のアセットマネージメント部を部門内独立部とします。
- (iii) 金融法人・キャピタルマーケット本部のキャピタルマーケット部を部門内独立部とし、同本部の名称を「金融法人本部」に変更します。
- (iv) 公共法人に対する一層の営業推進を図るため、金融法人第三部および大阪金融法人部を、金融法人本部と公共金融本部の共管とし、それぞれ名称を「公共・金融法人部」、「大阪公共・金融法人部」に変更します。
- (v) コーポレートビジネスユニット4の名称を「ビジネスディベロップメントユニット」に変更します。

(2) 財務部門

- ①「IR部」を新設し、現在、コーポレートアフェアーズ部門広報部にあるIR機能を分離し、同部に移管します。
- ②「CFO室」を新設します。
- ③キャピタルマーケットプロダクトコントロール部の名称を「金融商品管理部」に変更します。

(3) 金融インフラ部門

部門業務をより効率的に運営するため、「事務管理本部」、「システム本部」および「オペレーション本部」の3本部を新設し、部門各部を各本部の傘下に再編します。

各本部の所管部は以下の通りです。

事務管理本部: 事務管理部

システム本部: システム企画部、テクノロジーサポート部

オペレーション本部: 事務集中部(ケイマン支店)、オペレーションサポート部

2. 実施日

平成18年7月1日

以上